

2016 年度 外国人留学生 奨学金募集

大学取りまとめ

JEES 日本語教育普及奨学金 (日能)

奨学財団名称	公益財団法人 日本国際教育支援協会
奨学金名称	JEES 日本語教育普及奨学金 (日能)
対象	学部生、大学院生 ※学部生：Hinet に記載のない奨学金です。希望者は募集要項をよく読み、書類を全てそろえて締切までに提出してください。
金額	50,000 円 (月額) 最長 2 年間
応募資格	<ul style="list-style-type: none">平成 27 年 7 月または 12 月に日本国内で実施した日本語能力試験 N I を受験し、170 点以上 (中国語・韓国語以外を母語とする者は 135 点以上) の成績を修めた者日本語指導者養成に密接な分野 (日本語学、日本文学等) を専攻する者他から受ける奨学金受給月額合計が 60,000 円以下である者。ただし、授業料免除は除く。奨学金受給終了後も、協会に対して近況等を連絡する意思のある者。 詳細は web サイトで確認してください http://www.jees.or.jp/foundation/jlpt-scholarship.htm
スケジュール	<学部生> 書類提出締切：5 月 9 日 (月) 提出先：所属キャンパス グローバル担当 <院生> 各研究科の応募スケジュールに従って応募してください。
結果発表	6 月中に財団から大学あてに発表される予定

平成28年度 JEES日本語教育普及奨学金(日能) 募集・推薦要項

公益財団法人日本国際教育支援協会(以下「本協会」という。)では、奨学金事業の充実のため、民間企業や個人の方々のご寄付等を基金とし、その果実等を「JEES奨学金」の運用に供している。これにより、「平成28年度JEES日本語教育普及奨学金(日能)」の奨学生を下記により募集する。

記

1. 目的

本奨学金は、日本語教育普及を図るため、日本語指導者の育成に資することを目的とする。このため、本協会主催の日本国内で実施した日本語能力試験(日能)で優秀な成績を修め、日本の大学(大学院を含む)において、日本語指導者養成に密接な分野(日本語学、日本文学等)を専攻する私費外国人留学生に対し、奨学金を支給する。

2. 応募資格

次の各号のすべてに該当する者。

- (1) 平成27年7月(第1回)または12月(第2回)に日本国内で実施した日本語能力試験N1を受験し、170点以上(中国語・韓国語以外を母語とする者は135点以上)の成績を修めた者。
- (2) 私費外国人留学生のうち、平成28年4月時点において、正規生として日本の大学(大学院を含む。以下「大学」という。)で日本語指導者養成に密接な分野(日本語学、日本文学等)を専攻する者。また、在留資格は「留学」であること。
- (3) 採用された場合の受給期間が平成28年4月より1学年相当以上ある者。
- (4) 本奨学金の受給期間中、他から受ける奨学金等受給月額合計が60,000円以下である者。ただし、授業料免除は除く。
- (5) 本奨学金受給終了後も、本協会に対して近況等を連絡する意思のある者。
- (6) 在籍大学の長の推薦を受けることができる者。

3. 採用人数

30名程度

4. 支給内容

月額奨学金 50,000円

5. 支給期間

平成28年4月より最長2年間。(ただし、大学における在籍期間中に限る。)

6. 応募・推薦方法

大学の長は、2に掲げる応募資格に該当する者について、7に掲げる応募・推薦書類を理事長に提出するものとする。なお、推薦人数等については、別途依頼文で示す。

7. 応募・推薦書類

- (1) 願書(別紙様式1。日本語で記載されたものに限る。) 1通
- (2) 応募者の写真(最近6ヶ月以内に撮影したもの。4.0cm×3.0cm、上半身、脱帽、裏面に氏名を記入し、願書の所定欄に貼付すること。) 1葉
- (3) 推薦書(別紙様式2) 1通
- (4) 平成27年度第1回または第2回日本語能力試験合否結果通知書(写し) 1通
無い場合、成績証明書(写し)でも良い。
受験地が日本国内であることを必ず確認すること。

8. 応募・推薦書類の提出期限

平成28年5月18日(水)本協会必着。なお、締切期日を過ぎた場合や提出書類に不備のある場合は、受理しない。また、提出書類は一切返却しない

9. 選考方法及び結果の通知

理事長は、6により推薦された者について本協会に設置する選考委員会に諮り、受給者を決定する。結果は、平成28年6月中を目途に大学を通じて通知する。

10. 支給方法

本奨学金は、別に定める方法により、大学を通じて支給する。

11. 受給者の義務

- (1) 受給者は、本奨学金支給期間中の学習・研究状況について、学業成績証明書と共に、毎年度末及び奨学金受給終了後、所定の様式により、大学を通じて理事長に提出しなければならない。
- (2) 受給者は、住所・連絡先及び所属先(大学、就職先等)に変更があった場合、本奨学金受給期間中は大学を通じて、受給終了後は直接本協会へ遅滞なく届け出なければならない。
- (3) 受給者は、本協会の要請に応じ、アンケート等への回答、あるいは交流会等に参加しなければならない。

12. 奨学金給付の休止又は終了

- (1) 受給者が長期欠席した場合は、本奨学金を支給しない。
- (2) 受給者が、次の①から④のいずれかに該当した場合には、本奨学金の支給を打ち切る。
 - ① 大学を休学又は留年した場合。
 - ② 本奨学金受給者の義務を怠った場合。
 - ③ この要項の定める事項に該当しなくなった場合。
 - ④ その他受給者として相応しくないと判断された場合。
- (3) 応募・推薦書類の記載事項に虚偽のある場合は、受給決定を取り消す。

13. その他(注意事項等)

- (1) 受給者は、原則として、本奨学金の返還義務を負わない。ただし、12.に挙げる事項に該当する場合、すでに支給している奨学金の返還を求める場合がある。
- (2) 本奨学金受給生として採用された場合、他の奨学金の受給を目的として辞退することはできない。

14. 個人情報の取り扱い

応募・推薦書類上の個人情報は、本協会の実施する学生支援事業にのみ利用し、その他の目的には利用しない。

15. 応募・推薦書類の提出先・問い合わせ先

公益財団法人 日本国際教育支援協会 事業部 国際交流課
〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29
TEL: 03-5454-5274 FAX: 03-5454-5242 E-mail: ix@jees.or.jp

以上